

平成 29 年 7 月 12 日

これまでに網膜剥離の治療を受けた患者さんへ 【過去の診療データの調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属練馬病院眼科では「裂孔原性網膜剥離に対するシャンデリア併用強膜バックリングの成績」という臨床研究を行っております。この研究は、シャンデリアを用いた強膜バックリング手術の成績従来の方法に比べた優位性や合併症などを調べることを主な目的としています。そのため、過去に裂孔原性網膜剥離の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は順天堂大学医学部附属練馬病院倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日まで

対象調査期間

平成 22 年月 8 日 ～ 平成 29 年 3 月 31 日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに裂孔原性網膜剥離の治療を受けた患者さんのカルテ、眼底写真、術中の顕微鏡写真などです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や学術誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は順天堂大学医学部附属練馬病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、複数の製薬会社からの支援を受けて行われているが、利益相反はありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属練馬病院 眼科 教授

研究責任者：横山利幸

T E L : 03-5923-3111(代)